

# HAPPY OCEANS

AQUAMARINE

## ハッピーオーシャンズ

人口の増加や各国の経済発展などを背景として、世界的な水産物需要は増大の一途です。国連食糧農業機関 FAO の報告書によると、海洋水産資源の利用は適度な利用、または低・未利用の状態の水産資源は約 20% にしかすぎません。約半分の 52% がこれ以上の利用は資源の枯渇をまねく、満限利用の状態にあるとされています。そのうち、19% は過剰漁獲、8% がすでに枯渇状態にあるとされています。今後、水産資源を持続的に利用していくためには、各国による水産資源管理の一層の強化が求められます。

水産資源は「科学的根拠に基づいた適切な管理を行い、持続的に利用していくべきである」と考えます。そのためには、個別の水産資源について、「現在の資源状態はどうなっているか」、「近年の増減はどうなっているか」、「どのような管理をすべきか」などを把握するための調査を継続する必要があります。また、国際漁業資源として挙げている生物は、領海を超えて分布する特徴を持っているため、一国だけで完全な管理をしていくことは不可能です。そのため、複数の国が協力して管理を行うための国際機関が必要になります。

水族館は展示している魚の水産資源について、有効な情報を提供することが可能です。漁師が荒海で漁獲した魚が消費者の食卓までたどりつくまでには幾つもの「関所」があり、消費者への情報が乏しいのではないのでしょうか。水族館イコール消費者ですから、水族館は水産物の消費者教育の大切な役割を担っています。世界に 400 館以上ある水族館から「水産資源は、科学的根拠に基づいた適切な管理を行い、持続的に利用していくべき」であるとの消費者に向けた共通のメッセージを、HAPPY OCEANS キャンペーンによって発信します。

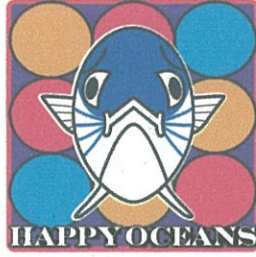
### 加盟店募集について

「ハッピーオーシャンズ」の趣意にご賛同し、HAPPY OCEANS キャンペーンに参加してくださるの方は会員登録をお願いいたします。

裏面にご記入の上、会員登録料 2 万円をそえてお申込みください。

会員証を配布いたします。趣意書とともにお店に掲出をお願いいたします。

aquamarine  
Fukushima



「ハッピーオーシャンズ」の趣意に同意し、会員登録します。

個人会員：氏名

所属

役職

法人会員：法人名

連絡先 職名・氏名

案内状送付先 メール ・ 郵送 ・ FAX

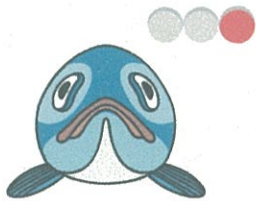
メールアドレス

〒

住所：

電話：

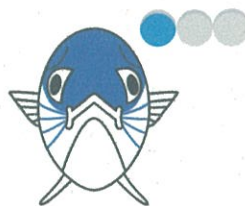
FAX：



ニホンウナギ

*Anguilla japonica*

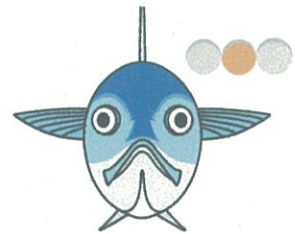
天然・養殖。河川を遡上する養殖用稚魚が減少、環境変動影響の可能性あり。価格上昇傾向。



カツオ

*Katsuwonus pelamis*

天然。分布域が太平洋の広域で安定。春・秋群とも日本の風物的魚種。



キハダ

*Thunnus albacares*

天然のみ。量的には少ないが資源は安定。巻き網による小型魚の多獲に懸念あり。